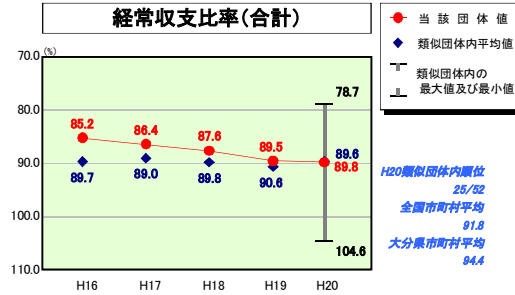
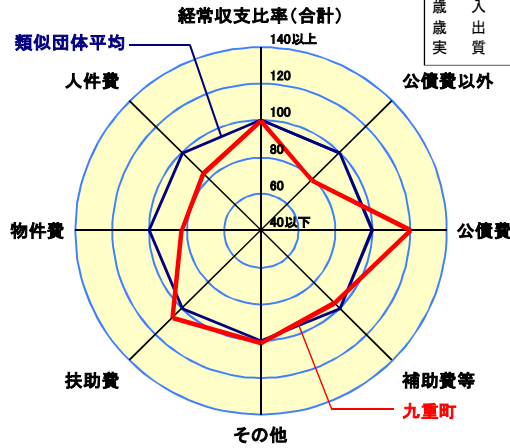


歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

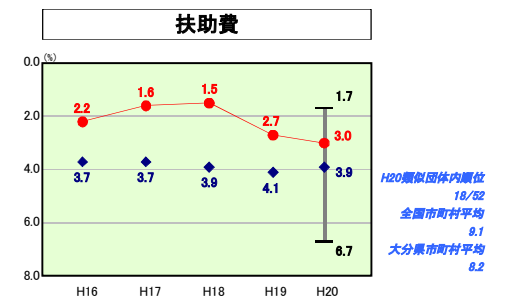
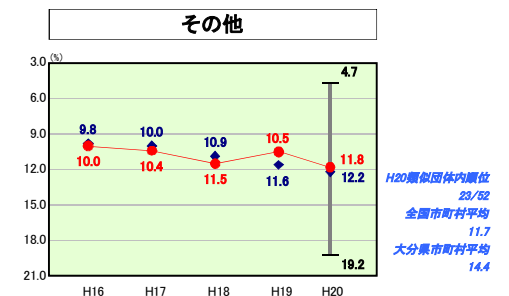
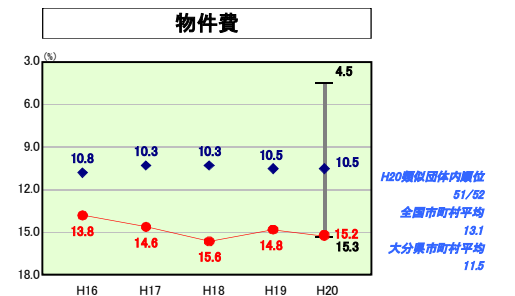
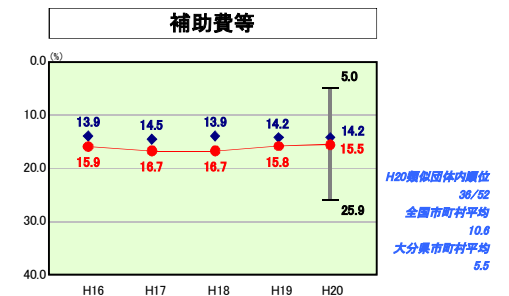
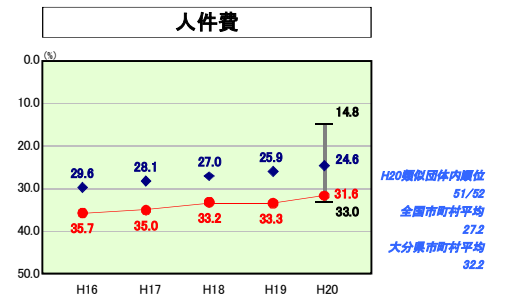
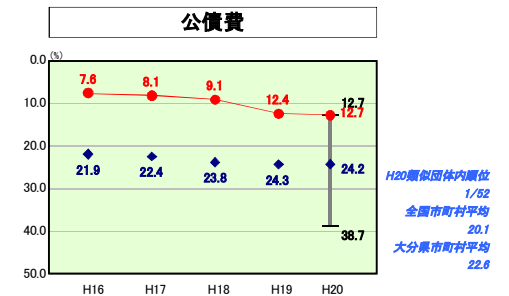
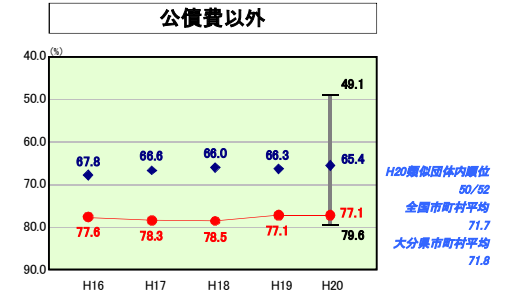
経常収支比率の分析



人口	11,136人(H21.3.31現在)
面積	271.41 km ²
標準財政規模	3,831,758千円
歳入総額	8,241,138千円
歳出総額	7,754,525千円
実質収支	435,538千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。



分析概

《経常収支比率》

経常収支比率算出の分母となる経常一般財源等額については地方税や地方交付税の伸びがあり増加しました。また分子となる経常経費充当一般財源等額は人件費が職員数の減や平均年齢の低下に伴い減少したものの、公債費について大型事業の償還が始まったため、増加しました。これらの要因により前年より0.3ポイント増となりました。

《人件費》

前年に対し1.7ポイント減少したものの、類似団体平均と比較すると、7ポイント多い状態となっています。類似団体に比べて職員数が多いことが要因といえます。今後も集中改革プランに基づき人員削減に努めます。

《物件費》

前年に対し、0.4ポイント増加しました。管理施設の需要費や委託料等の減は図っているものの、類似団体に比べて高止まりしています。今後については集中改革改革プランに基づき経費削減に努めます。

《扶助費》

前年に対し、0.3ポイント増となりました。福祉関係の費用や医療対策の費用が増加したためです。類似団体比較では0.9ポイント少ない状態です。これからは国の社会保障制度に応じたものを中心に実施し、緊急度内容を精査し、経費の縮減に努めます。

《公債費》

前年に対し0.3ポイント増となったものの、類似団体と比較しても11.5ポイント少ない状態です。これは類似団体に比較して地方債の元利償還金が少ないことが要因といえます。今後も地方債の発行を抑制し、数値の悪化を招かないよう努めます。

《補助費等》

前年に対し0.3ポイント減となりました。類似団体と比較すると1.3ポイント多い状態です。これは県に対する事業の償還金(約8千万円)が要因として挙げられます。平成23年度までで償還が完了しますのでその後の数値は改善されると見込まれます。

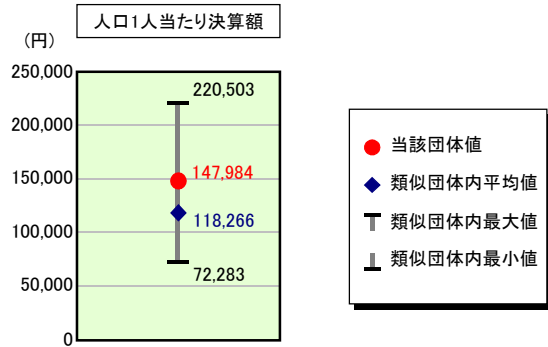
《その他》

前年に対し1.3ポイント増となりました。類似団体と比較すると0.4ポイント少ない状態です。これは後期高齢者医療特別会計への繰出金が増加したことが要因として挙げられます。

歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

大分県 九重町

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



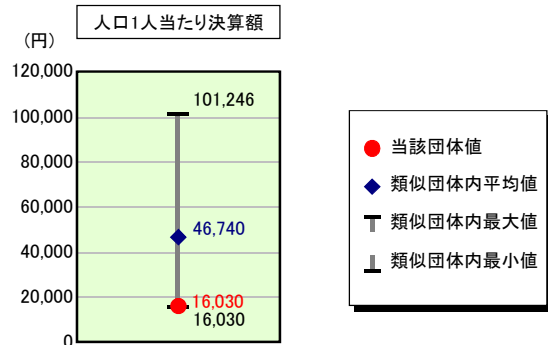
人件費及び人件費に準ずる費用

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
人件費	1,396,108	125,369	97,146	29.1
賃金 (物件費)	193,954	17,417	7,004	148.7
一部事務組合負担金 (補助費等)	177,533	15,942	17,970	▲ 11.3
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (補助費等)	-	-	1,069	-
公営企業 (法適) 等に対する繰出し (投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業 (法非適) 等に対する繰出し (繰出金)	95,119	8,542	4,591	86.1
事業費支弁に係る職員の人件費 (投資的経費)	33,336	2,994	1,944	54.0
▲退職金	▲ 248,100	▲ 22,279	▲ 11,457	94.5
合計	1,647,950	147,984	118,266	25.1

参考

	当該団体	類似団体平均	対比 (差引)
人口1,000人当たり職員数 (人)	12.48	10.45	2.03
ラスパイレス指数	99.8	93.3	6.5

公債費及び公債費に準ずる費用の分析

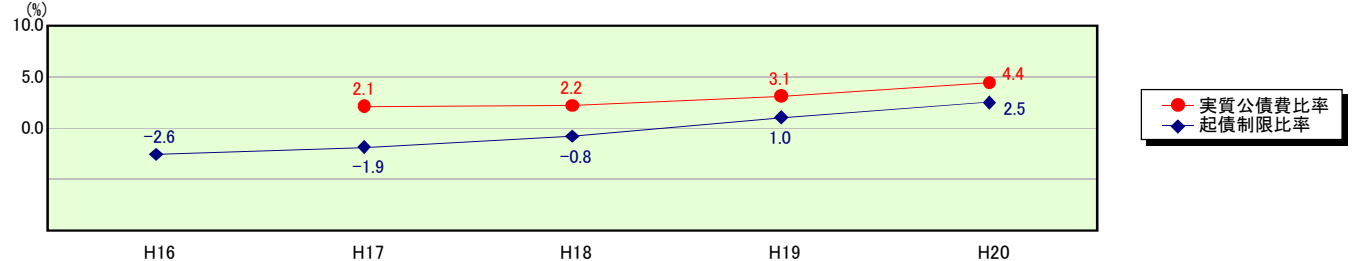


公債費及び公債費に準ずる費用 (実質公債費比率の構成要素)

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	対比 (%)
公債費充当一般財源等額 (繰上償還額及び満期一括償還地方債の元金に係る分を除く。)	490,487	44,045	85,953	▲ 48.8
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額) 等	-	-	-	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	20,000	1,796	17,005	▲ 89.4
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	67,853	6,093	6,075	0.3
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	73,098	6,564	2,954	122.2
一時借入金利息 (同一団体における会計間の現金運用に係る利息は除く)	-	-	23	-
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 472,932	▲ 42,469	▲ 65,270	▲ 34.9
合計	178,506	16,030	46,740	▲ 65.7

平成21年4月1日以降の市町村合併により消滅した団体については、「-」としている (以下の項目について同じ。)

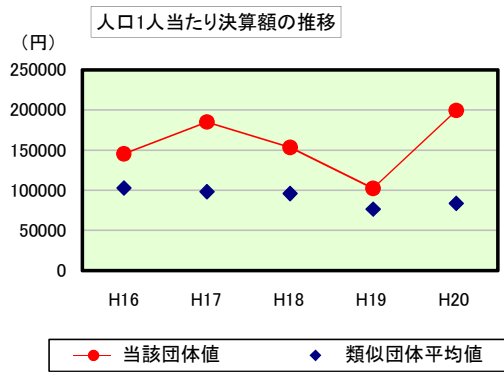
※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移



歳出比較分析表(平成20年度普通会計決算)

大分県 九重町

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H16	1,695,997	145,454	▲ 34.4	102,879	▲ 22.0	▲ 12.4
うち単独分	1,113,823	95,525	▲ 40.2	57,230	▲ 17.8	▲ 22.4
H17	2,136,400	185,050	27.2	98,270	▲ 4.5	31.7
うち単独分	1,399,105	121,187	26.9	53,547	▲ 6.4	33.3
H18	1,748,794	153,443	▲ 17.1	95,963	▲ 2.3	▲ 14.8
うち単独分	1,389,698	121,935	0.6	51,372	▲ 4.1	4.7
H19	1,154,893	102,375	▲ 33.3	76,581	▲ 20.2	▲ 13.1
うち単独分	779,491	69,098	▲ 43.3	43,275	▲ 15.8	▲ 27.5
H20	2,220,203	199,372	94.7	83,771	9.4	85.3
うち単独分	1,222,048	109,739	58.8	41,478	▲ 4.2	63.0
過去5年間平均	1,791,257	157,139	7.4	91,493	▲ 7.9	15.3
うち単独分	1,180,833	103,497	0.6	49,380	▲ 9.7	10.3